

北穂通信 05.09.01 Vol. 8

◎「ショートステイ」からのお知らせ ～生活訓練について～

兼ねてよりご要望がありました【生活訓練】を始めました。トイレトレーニング・入浴訓練・ブラッシングなど今後、ご本人が生活をする上で必要なスキルを身につけて頂きたく考えております。徐々にですが、入浴をご自分でできるようになられた方もできており、継続的なトレーニングが結果につながっております。「ショートステイ」は、ご家族の緊急対応の為にお願い頂くのはもちろんのことですが、さらに生活訓練・調理会などご本人のスキルアップの場としてもご活用して頂きたく考えております。もし皆様の中で、ご要望がありましたらお気軽にご連絡下さい。ご家庭と協力してご本人への関わりを深めさせて頂ければ幸いです。また、ショートステイに限らず、「ガイドヘルプ」「ホームヘルプ」でも同様に【生活訓練】を行わせて頂きます。

◎プールプログラムの意義 パート2

皆様は水中ウォーキングの運動効果をご存知でしょうか？ 体重・運動方法により異なりますが、一時間当りの消費カロリーは約400calです。具体的には白飯茶碗一杯分です。腰・関節に負担をかけずに、且つ、十分な運動量を確保できるウォーキングは非常に効果がすぐれております。もちろんレジャー・気分転換としてのプールでもありますが、健康管理・体力増進の側面も重要だと考えております。また、個別に水泳の練習もさせて頂いております。

施設に関しては、高槻市・茨木市のプール施設は有料ですが、大阪市（市政策として1区毎に市営プールを設置）は無料です。気軽に参加いただけるプログラムとなっております。

◎サービスの拡大

直近で課題として考えていることがあります。皆様からのご要望すべてに対して、サービスを提供できないことがあることです。支援費制度は障害者の生活の実状にそぐわない側面もあり、「ホームヘルプ」「ガイドヘルプ」「ショートステイ」の枠の中では対応できないことが多数存在します。我々としては極力、ご要望にお答えできればと常日頃考えてきました。そこで新たなサービス（支援費対象外）を実施致します。費用等は具体的に決めておりませんが、ご相談の上、支援費対象外のサービスも随時受け付けさせて頂きます。

◎保育士を募集（ショートステイ児童の方の受け入れの為に）

児童の方を受け入れるためには、制度上、常勤職の保育士が必要です。当初より募集しておりましたが、現在もおりません。そこで皆様をお願い致します。保育士の資格をお持ちで、尚且つ障害児・者の援助職として適切な方をご存知でしたら、ご紹介頂けませんでしょうか？ 居宅介護事業所の現場は、苛酷な面もありますが、やりがいのある仕事でもあります。宜しくお願い致します。